

令和8年3月末の交通事故の特徴

発生件数	4, 450件 (+5件)
死者数	24人 (+1人)
負傷者数	5, 682人 (+21人)
飲酒事故	23件 (-9件)

【発生件数】

- 発生件数は4, 450件 (+5件) で横ばい
- 高齢者関連事故は1, 538件 (±0件) で横ばい
- 1当高齢運転者の交通事故は1, 138件 (+25件) で微増
- 歩行者関連事故は655件 (+86件) で約2割増加
- こども関連事故は136件 (+5件) で微増

【死者数】

- 死者数は、24人 (+1人) で微増
- 筑豊地区が6人 (+4人) で大きく増加
- 高齢者の死者数は9人 (-5人) で全死者数の約4割を占め、うち75歳以上 (後期高齢者) が7人 (-3人) と高齢者の約8割を占める
- 1当高齢運転者による死者数は8人 (+4人) で大きく増加
- 歩行中死者数は7人 (-6人) で全死者数の約3割を占める

【飲酒運転事故関係】

- 発生件数は23件 (-9件) と約3割減少
- 筑豊地区が4件 (+1件) と約3割増加
- 酒気帯び0. 25mg/L以上が13件 (-6件) と最多
- 6~8時が8件 (±0件) と最多

【自転車関連事故】

- 自転車関連事故は618件 (-19件) と微減
- 福岡地区が397件 (+9件) で約6割を占める
- 交差点が396件 (-45件) で約6割を占める
- 10歳代が179件 (+6件) で約3割を占める
- 飲酒運転の自転車 (第1当事者・第2当事者) の事故は2件 (-3件) と減少
- ヘルメット着用率は、小学生以下が40. 5%と高く、成人等が10. 5%と低い

注1 () の数値は、前年同期比

注2 飲酒運転事故は、一般原付以上の運転者 (第1当事者) が飲酒していた交通事故